

▼web.xml要素一覧

よく使うもの	タグ	意味
	<distributable>?	説明
	<display-name>?	web.xml編集ソフトでの表示名
	<icon>?	アイコン
	<small-icon>?	アイコン小
	<large-icon>?	アイコン大
	<distributable>?	クラスタ化されたサーブレットコンテナで実行可能であることの宣言
○	<context-param>*	アプリケーション全体で共通の初期パラメータ
	<param-name>	パラメータ名
	<param-value>	パラメータ値
	<description>?	説明
○	<filter>*	フィルターの定義
	<icon>?	アイコン
	<small-icon>?	アイコン小
	<large-icon>?	アイコン大
	<filter-name>	フィルター名 (web.xml内のみ有効)
	<display-name>?	web.xml編集ソフトでの表示名
	<description>?	説明
	<filter-class>	フィルターの定義クラスファイル。パッケージ名 を含め完全修飾子
	<init-param>*	初期パラメータ
	<param-name>	パラメータ名
	<param-value>	パラメータ値
	<description>?	説明
○	<filter-mapping>*	どのサーブレットにどのフィルターを適用するか設定
	<filter-name>	フィルター名
	(<url-pattern>   <servlet-name>)	フィルター適用対象URLまたはサーブレット名
	<listener>*	リスナーの登録
	<listener-class>	リスナークラス。完全修飾子
○	<servlet>*	サーブレットの登録
	<icon>?	web.xml編集ソフトで使うアイコン
	<small-icon>?	アイコン小
	<large-icon>?	アイコン大
	<servlet-name>	サーブレット名 (web.xml内のみ有効)
	<display-name>?	web.xml編集ソフトでの表示名
	<description>?	説明
	(<servlet-class>   <jsp-file>)	どちらか使用。それぞれクラスファイル名、JSP ファイル名を指定
	<init-param>*	パラメータ定義
	<param-name>	パラメータ名
	<param-value>	パラメータ値
	<description>?	説明
	<load-on-startup>?	Webアプリケーションのスタートと同時にインスタンス化したい場合に指定。0以上の整数値で数値が小さいほど早く初期化される。
	<run-as>?	このServlet/JSPが、どの権限のユーザに対して実行可能かを指定。HttpServletRequest.isUserInRole(roleName)でチェックされる
	<description>?	説明
	<role-name>	ユーザーロール(権限)
	<security-role-ref>*	Servlet/JSPのソースコード内で参照する権限名

		を定義。コードからは<security-role>値の参照も可能ではある
	<description>?	説明
	<role-name>	ソースコード内で参照するユーザーロール(権限)
	<role-link>?	<security-role>要素で登録したユーザーロール名
○	<servlet-mapping>*	アクセスするURLパターンとそのとき実行するサーブレット名を関連付ける
	<servlet-name>	サーブレット名 (web.xml内のみ有効)
	<url-pattern>	URLパターン
	<session-config>?	HttpSession オブジェクトに関する設定
	<session-timeout>?	セッションのタイムアウト時間設定。0の場合セッションオブジェクトは自動破棄されない。デフォルトは30分
○	<mime-mapping>*	リクエスト時にファイルの拡張子から判定してContent-Typeを決定したい場合に指定
	<extension>	拡張子
	<mime-type>	MIMEタイプ
○	<welcome-file-list>?	リクエストURLの最後が/の時に表示または実行するサーブレット/JSP/HTMLファイルを指定
	<welcome-file>+	ファイル名
○	<error-page>*	HTTPステータスコード (404 File Not Foundなど) を返送する必要がある時、またはサーブレット/JSP実行時に例外が発生した場合にクライアントに返送するページを指定。
	(<error-code> ! <exception-type>)	HTTPステータスコードまたはエラータイプ (java.io.FileNotFoundExceptionなど)
	<location>	表示するファイルを相対URLで記述
○	<jsp-config>	JSP関係の設定全般
	<taglib>*	カスタムタグの定義
	<taglib-uri>	<%@ taglib uri=…で指定するURI
	<taglib-location>	TLDファイルの指定。
	<jsp-property-group>*	JSPファイルの様々な設定
	<description>?	説明
	<display-name>	web.xml編集ソフトでの表示名
	<icon>?	web.xml編集ソフトで使うアイコン
	<small-icon>?	アイコン小
	<large-icon>?	アイコン大
	<url-pattern>+	適用するURLパターン。通常は*.jspでよい
	<el-ignored>?	(true ! false)。式言語ELを無視する。デフォルトはfalseでEL有効
	<page-encoding>?	ページエンコードの指定。デフォルトはISO-8859-1。ContentType属性のcharsetに設定される
	<scripting-invalid>?	(true ! false)。スクリプトレットを無視するかどうか。デフォルトはfalseでスクリプトレット有効
	<is-xml>?	(true ! false)。XML構文で記述されているか
	<include-prelude>*	JSPページの先頭にインクルードするファイル名
	<include-coda>*	JSPページの最後にインクルードするファイル名
○	<security-constraint>*	サーブレットなどリソースへのアクセス制限
	<description>?	説明
	<display-name>?	web.xml編集ソフトで使うアイコン
	<web-resource-collection>+	集合体を意味する
	<web-resource-name>	リソース名の設定
	<description>?	説明

	<url-pattern>*	サブレット/JSPなどのURI
	<http-method>*	制限したいHTTPメソッド。デフォルトはすべてのメソッド
	<auth-constraint>?	アクセス許可するユーザーの設定
	<description>?	説明
	<role-name>*	ユーザーロール (権限) を列挙
	<user-data-constraint>?	リソースに対する通信の保護をおこなうかの指定
	<description>?	説明
	<transport-guarantee>	"通信の保護設定 ( NONE ; INTEGRAL ; CONFIDENTIAL )
		NONE : 何も要求しない。
		INTEGRAL : データ改竄不可能な方法を採用
		CONFIDENTIAL : 上記に加え、傍受からも保護する対策を採用"
○	<login-config>?	認証方式の設定
	<auth-method>?	メソッド ( BASIC ; DIGEST ; FORM ; CLIENT-CERT )
	<realm-name>?	BASIC認証のダイアログボックスに表示される realm (領域) 名
	<form-login-config>?	FORMログイン方式で使うログインページとエラーページの指定
	<form-login-page>	ログインページ
	<form-error-page>	エラーページ
○	<security-role>*	使用するすべてのセキュリティロールの定義
	<description>?	説明
	<role-name>	ロール名
	<env-entry>*	環境エントリ情報。JNDI を用いて情報を取得する方法
	<description>?	説明
	<env-entry-name>	エントリ名
	<env-entry-value>?	エントリ値
	<env-entry-type>	"エントリタイプ。Javaの型 ( java.lang.String,Integerなど) "
	<ejb-ref>*	アプリケーションからEJBオブジェクトを参照することを宣言
	<description>?	説明
	<ejb-ref-name>	EJB参照名
	<ejb-ref-type>	タイプ(Entity ; Session)
	<home>	EJBのHomeインターフェースの型を完全修飾子で指定
	<remote>	EJBのRemoteインターフェースの型を完全修飾子で指定
	<ejb-link>?	ejb.xml中の<ejb-name>要素で定義されたEJB オブジェクト名
	<ejb-local-ref>*	アプリケーションがローカルホスト上のEJB オブジェクトを参照することを宣言
	<description>?	説明
	<ejb-ref-name>	EJB参照名
	<ejb-ref-type>	タイプ(Entity ; Session)
	<local-home>	EJBのHomeインターフェースの型を完全修飾子で指定
	<local>	EJBのRemoteインターフェースの型を完全修飾子で指定
	<ejb-link>?	ejb.xml中の<ejb-name>要素で定義されたEJB オ

		プロジェクト名
	<service-ref>*	Webサービスの設定
	<description>?	説明
	<display-name>?	web.xml編集ソフト上での表示名
	<icon>?	web.xml編集ソフトで使うアイコン
	<small-icon>?	アイコン小
	<large-icon>?	アイコン大
	<service-ref-name>	Webサービスの参照名
	<service-ref-type>	JNDIルックアップによって返されるJAX-RPCサービスインターフェースの完全修飾子名
	<service-interface>	インターフェース
	<wsdl-file>?	WSDLファイル名
	<jaxrpc-mapping-file>	JAX-RPC 型マッピング ファイル
	<service-qname>	名前空間名とローカル名を合わせたQName
	<port-component-ref>*	ポートコンポーネントの参照名
	<handler>*	service-refで使用するハンドラー
	<resource-ref>*	ソースコード外のリソースを参照するための定義
	<description>?	説明
	<res-ref-name>	参照するための名前
	<res-type>	Javaクラス名
	<res-auth>	(Application   Container)で指定。認証をアプリケーションプログラム上で行うか、コンテナに任せるかを指定
	<res-sharing-scope>?	(Shareable   Unshareable)で指定。他のプログラムと共有するかどうか
	<resource-env-ref>*	ソースコード外のリソースを参照するための定義
	<description>?	説明
	<resource-env-ref-name>	参照するための名前
	<resource-env-ref-type>	Javaクラス名
	<message-destination-ref>*	メッセージディスティネーションの参照
	<description>*	説明
	<message-destination-ref-name>	メッセージディスティネーション参照名
	<message-destination-type>	タイプ。完全修飾子
	<message-destination-usage>	(Consumes   Produces   ConsumesProduces) 利用法
	<message-destination-link>?	リンク。完全修飾子
	<message-destination>*	メッセージディスティネーションの定義
	<description>*	説明
	<display-name>*	web.xml編集ソフト上での表示名
	<icon>?	web.xml編集ソフトで使うアイコン
	<small-icon>?	アイコン小
	<large-icon>?	アイコン大
	<message-destination-name>	メッセージディスティネーション名
	<locale-encoding-mapping-list>*	ロケールとエンコーディングの対応関係を設定
	<locale-encoding-mapping>+	対応関係の定義
	<locale>	ロケール情報
	<encoding>	エンコーディング